

患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 抗 MRSA 薬の PK/PD 理論に基づく適正使用に関する臨床研究

[研究機関] 北海道大学病院 薬剤部

[研究責任者] 井関 健 （薬剤部・部長）

[研究の目的]

抗 MRSA 薬（バクテリアの 1 種である MRSA による感染症を抑える薬）の治療効果と血中濃度などとの関連性を調査し、今後の感染症治療に役立てることを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 19 年 4 月 1 日から平成 22 年 10 月 31 日の間に抗菌薬のバンコマイシン（商品名：点滴静注用バンコマイシン 0.5「MEEK」）、テイコプラニン（商品名：テイコプラニン点滴静注用「トーワ」）、アルベカシン（商品名：アルベカシン硫酸塩「HK」、ハベカシン注射液）のいずれかの投与を受けた方で、採血によりこれらの薬物の血中濃度を測定されたことのある方

●利用するカルテ情報

入院診療科、年齢、性別、体重、診断名、薬物血中濃度測定値、検査値（CRP（C 反応性蛋白）、体温、白血球数、血清クレアチニン値）、処方および注射薬の投与履歴

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

〒060-8648 北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院 薬剤部 副部長 山田 武宏
電話 011-706-5754 FAX 011-706-7616